

平成 30 年 7 月 12 日

フライト総合工学関連企業  
ご担当者様

名古屋大学大学院工学研究科附属  
フライト総合工学教育研究センター  
センター長 佐宗 章弘

### フライト総合工学インターンシップ幹旋事業のご案内

拝啓

盛夏の候、貴社におかれましてはますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。  
さて、名古屋大学大学院工学研究科では、産業規模の成長に伴います拡大しているフライト総合工学教育への期待に応え、教育プログラムを拡充推進するとともに、最先端フライト研究開発プロジェクトに関連分野のポテンシャルを結集して高い成果を挙げる体制を構築する目的で、フライト総合工学教育研究センター（以下、研究センター）が、本年 4 月 1 日に創設されました。

<http://www.mae.nagoya-u.ac.jp/flight/index.html>

本研究センターの取り組みの一環として、下記の通り関連企業・機関での長期インターンシップ幹旋事業を実施致します。本事業では、インターンシップを通して大学・大学院でフライト総合工学を学んだ学生が学修成果を活かすキャリアパスを辿ることを支援し、学生のキャリアパスビジョンの明確化、人材育成、フライト関連業界の強化に貢献することを目的としております。

つきましては、8 月下旬をめどに名古屋大学内にて学生向けインターンシップ説明会を実施する予定です。本事業の趣旨をご理解いただき、本事業へのご参画をご検討賜りますようお願い申し上げます。

今後の参考にさせていただきたく今回参画されない場合でも、7 月末日を目途に、次ページの参画に関する「回答票」を担当 松岡までメール添付にてご送信頂ければ幸いです。

敬具

### 記

時期・期間： 対象学生の修了単位取得に支障を来さない期間で、2 週間以上～半年程度  
受入機関： フライト総合工学に関連する企業・機関（産官金の広い分野）  
対象学生： 大学院生（博士前期課程、博士後期課程）  
（学部生については実施時期・期間に制限があります。）  
必要経費： 往復交通費、滞在費、住居費等は受入機関負担を原則とします。  
（学生が自弁することを了解の上で実施するものはその限りでありません。名古屋大学の規則に基づき労働報酬は受けないこととなっています。）

申込・問合せ先：フライト総合工学教育研究センター  
人材育成・社会連携部門担当

松岡 健     matsuoka@nuae.nagoya-u.ac.jp  
原 進       haras@nuae.nagoya-u.ac.jp  
鈴木 教和   nsuzuki@mech.nagoya-u.ac.jp